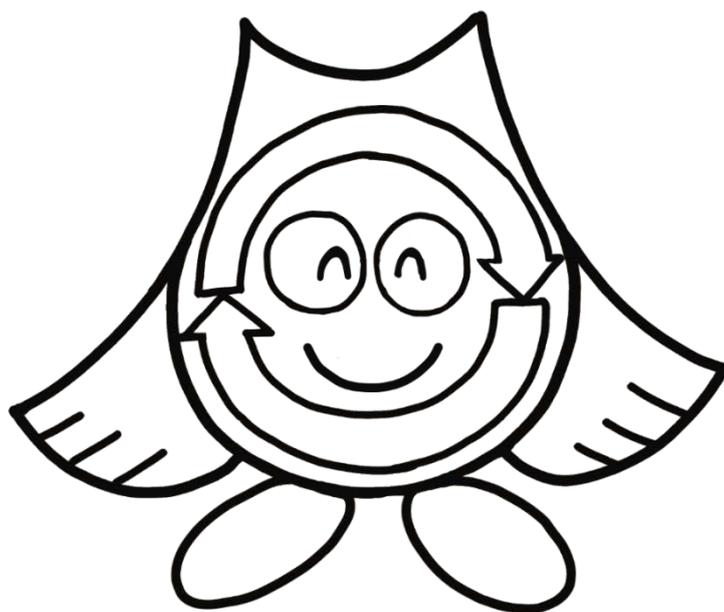


令和6年度 秋田県小坂町派遣事業
親子ごみツアー in 秋田県小坂町
報告書



松戸市ごみ減らしシンボルキャラクター

クリンクルちゃん

目 次

1. 事業目的	1頁
2. 募集要項	1頁
3. 抽選会	2頁
4. オリエンテーション	3頁
5. 秋田県小坂町派遣	4頁
6. 秋田県小坂町派遣 アンケート結果・感想	8頁
7. 感想文	14頁

1. 事業目的

秋田県小坂町にあるごみの最終処分場やリサイクル施設を訪れ、松戸市のごみが最終的にどのように処理されているのかを見学し、ごみの減量やリサイクルについて学ぶことを目的とする。

■最終処分場とは・・・

ごみの焼却や資源の分別などの処理をすると、最後には焼却灰などが残ります。残ったものを最終的に埋立処分する施設のことを「最終処分場」といいます。

松戸市で発生したごみのうち、焼却処理されて灰になったものの一部は、秋田県小坂町最終処分場まで運ばれて埋め立てられています。



2. 募集要項

【対象】

松戸市内在住の小学4年生の児童とその保護者で、ごみの減量やリサイクルについて学ぶ意欲があり、事前研修を含め、研修日程の全てに参加できる方

【定員】

小学4年生の児童とその保護者5組（10名）※応募者が定員を超える場合は抽選

【研修日程】

(1) 事前研修

松戸市のごみ処理の現状やごみの減量・リサイクル等について学習するオリエンテーションを実施

- ・場所：和名ヶ谷クリーンセンター
- ・日時：令和6年7月30日（水）10時から12時

(2) 派遣研修

- ・場所：秋田県小坂町
- ・期間：8月20日（火）～8月21日（水）1泊2日
- ・内容：最終処分場やリサイクル施設の見学等
- ・同行者：松戸市職員2名、添乗員1名

(3) 事後報告

本事業に参加した感想やアンケート等の報告書を提出

【 費用 】

市の負担 松戸駅から秋田県小坂町までの往復交通運賃、宿泊費、貸切バス代、見学施設利用料、旅行保険料、8月20日(火)の昼食・夕食、8月21日(水)の朝食・昼食

自己負担 事前研修等にかかる会場(市内)までの交通費、及び派遣研修当日の松戸駅までの交通費など、市の負担以外の費用

【 申込方法 】

方法1 インターネット(松戸市オンライン申請システム)で申し込み

方法2 参加申込用紙に記入して、廃棄物対策課へ郵送

【 申込期限 】

令和6年5月31日(金) 17時00分まで(郵送の場合は必着)

3. 抽選会

【 日程 】 令和6年6月27日(木) Zoom ミーティング開催
開催：午後6時 終了：午後6時10分

【 申込状況 】 153組

【 抽選方法 】 事前に申込者全員に申込番号を割り振って通知する。
その後、抽選会において、回転式抽選機により当選者番号を抽選し、当選者5組10名を決定する。

【 抽選結果 】 5組10名
(当選者番号：99番・107番・131番・135番・144番)

4. オリエンテーション

【 日程 】 令和6年7月30日（火） 10時から12時まで

【 場所 】 和名ヶ谷クリーンセンター

【 参加者 】 親子5組10名

【 内容 】

(1) 事業内容・注意事項説明

(2) 環境学習「減らそうごみ～できることからはじめよう」

松戸市のごみ処理の現状、ごみの減量方法や3Rについて、クイズ等を通して学びました。



(3) 和名ヶ谷クリーンセンターの見学・施設説明

実際に和名ヶ谷クリーンセンターを見学し、どのように可燃ごみを処理しているのか、その処理の流れや工夫について学びました。



5. 秋田県小坂町派遣

【 行程 】

日	令和6年8月20日(火)	令和6年8月21日(水)
行程	7:30 松戸駅集合	6:30~ 朝食
	7:42 松戸駅出発	
	8:05 上野駅到着	8:50 ホテルロビー集合
	8:43 上野駅出発	9:10 小坂鉄道 レールパーク見学
	10:55 盛岡駅到着	
	11:10 盛岡駅出発	10:00 小坂鉱山事務所 見学
	12:15 昼食	11:00 昼食
	13:30 秋田県小坂町到着 最終処分場・ リサイクル施設等見学	11:40 盛岡駅に出発
	<ul style="list-style-type: none"> ・あきたエコタウンセンター ・グリーンフィル小坂株式会社 (最終処分場) ・小坂製錬株式会社 (リサイクル施設) ・誓いの記念碑 	14:10 盛岡駅到着
		14:50 盛岡駅出発
		16:58 上野駅到着
		17:10 上野駅出発
	16:30 小坂町役場訪問	17:30 松戸駅到着 解散
	17:15 宿泊ホテル到着	
	18:00 夕食 食事終了後に解散	

【 内容 】

(1) あきたエコタウンセンターの見学

あきたエコタウンセンターを案内する方から概要説明、動画の視聴をとおして小坂町について学び、秋田県の鉱山の歴史から、都市鉱山と呼ばれる使用済みの家電や携帯電話、パソコン等から再び金属を回収・リサイクルする技術を説明していただきました。



(2) グリーンフィル小坂株式会社の見学

平成 17 年 1 月から稼働している日本最大級（270 万立法メートル）の最終処分場を見学しました。松戸市から発生した可燃ごみが焼却処理され、灰になったものの一部がグリーンフィル小坂株式会社に埋め立てられ最終処分されています。最終処分場は埋立てられる容量も限りがあるため、最終処分場を長く使用出来るようにごみを減らしていくことの重要性を学びました。



(3) 小坂製錬株式会社の見学

世界中から集められた電子基板（廃家電や携帯電話、パソコン等の部品）の都市鉱山には、金、銀、銅等多くのレアメタルが含まれています。

小坂製錬株式会社では、そのレアメタルを回収し金、銀、銅等を生産し電子機器や自動車などの産業分野に届けています。

また、今回は製錬された金と銀のインゴットを特別に見学させていただきました。



(4) 誓いの記念碑

環境にやさしい資源循環社会の構築をめざす誓いを込めて、平成18年に建立された記念碑です。高台からは小坂製錬株式会社などのリサイクル施設が一望できます。



(5) 小坂町役場訪問

小坂町役場にて、細越満町長から小坂町の紹介をしていただきました。また、小坂町と松戸市について意見交換を行いました。



(6) 小坂鉄道レールパークの見学

旧小坂鉄道の線路と設備、当時の小坂駅舎、大正から昭和にかけて使用されていた車両の展示場等を見学できる施設です。



(7) 小坂鉱山事務所の見学

明治38年(1905年)に建設され、平成13年に移築・復元され現在に至ります。

近代化産業遺産として国の重要文化財にも指定されており、当時の姿のままのルネッサンス風の外観やらせん階段などの建築美が見所です。明治から大正期にかけての小坂町の歴史や小坂鉱山の設備について説明していただきました。



※小坂町派遣のアンケート結果・感想文については、8頁～18頁参照。

6. 秋田県小坂町派遣 アンケート結果・感想

【親子ごみツアーin秋田県小坂町 アンケート集計表】

実施日 令和6年8月20日（火）～令和6年8月21日（水）

参加人数 10名（大人5名、子ども5名）

アンケート回答者 保護者5名

(1) オリエンテーションの時期はいかがでしたか。



(その他意見・具体的な希望日程)

- ・ツアーの10日間ぐらい前の方が良かったです（8月10日頃）

(2) オリエンテーションの内容（和名ヶ谷クリーンセンターの見学を含む）はいかがでしたか。



(その他意見・感想)

- ・普段入る事ができない施設の見学ができて貴重な体験をする事ができました
- ・自宅でごみ袋がどのように処理されているのか見学できて良かった。
秋田でのスケジュールも確認できて良かった。
- ・市内のごみ処理について、今まで知らなかったことを実際に目にしながら学ぶことができよかったです。
- ・普段見学できない所まで案内していただき、とても良い機会をいただきました。
もう少し子ども達が仲良くなれる様な内容もあればと思いました。

(3) 秋田県小坂町への派遣時期はいかがでしたか。



(その他意見・具体的な希望日時)

- ・夏休みの自由研究として発表できるので7月中の時期が嬉しい
- ・夏休みの体験としてこの時期は良いと思います。一方で、6月の季節は“はちみつの香り”がすると伺ったので暑くなる前の時期も良いかもしれません。
- ・夏休み期間中でしたが平日だったのでそれほど混雑しておらず良かったです。涼しくて助かりました。

(4) 派遣人数はいかがでしたか。

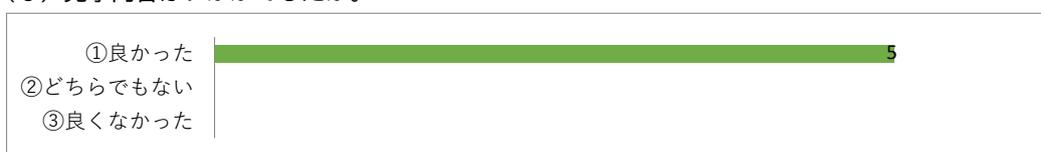


(5) 見学のスケジュールはいかがでしたか。



- ・ 食事（昼食）の時間が短かったので、もう少し取ってもらえたら助かります。
（子どもが食べるのにギリギリとなってしまった）
- ・ 1日目が若干タイトだったようにも思いますが、エコタウンセンターから小坂製錬㈱とグリーンフィル小坂㈱の見学は本当によかったです。
- ・ 子どもたちも無理なく行動できたので良かった。

(6) 見学内容はいかがでしたか。



(その他意見・感想)

- ・ 少し小学4年生には難しい内容もありましたが、実際最終処分場を見に行けたことはごみを減らす大切さを実感できたと思うので、良い機会になりました。
- ・ 前項と重複しますが、小坂製錬㈱・グリーンフィル小坂㈱が見学できた事は大変有意義だったと思います。
- ・ エコタウンセンターの動画については小4の子どもたちには難しく、理解できる内容ではなかったように思いました。補足として子どもにも伝わる言葉で言い換えて伝えて頂けると良かったと感じました。
- ・ ごみの処分施設とリサイクル施設、鉾山の歴史をそれぞれ見学できたため大変有意義でした。

(6) 親子ごみツアーin秋田県小坂町に参加してのご意見、ご感想等をお聞かせ下さい。

【10頁・11頁】参照

【親子ごみツアーin 秋田県小坂町 意見・感想（保護者）】

- この度はこのような楽しい機会に恵まれてとても良かったです。職員の方々にも同行して頂き、ご負担が大きかったと思いますが心強かったです。ありがとうございました。
- 今回のイベントにより、ごみの処理について改めて勉強になったこと、初めて知ったことが多く、大変有意義でした。
和名ヶ谷クリーンセンターでの説明や小坂町の最終処分場を見て、これからもごみの分別やごみを減らすこと、再利用することを意識していこうと思いました。
また、小坂町の歴史は大変おもしろく、鉱業の始まりから時代に伴う閉山、そこからリサイクルによる都市鉱山の利用へと転換してきた流れには、関わってきた人々の努力や熱意に感心しました。過去の遺産を大事に引き継ぎながら、未来に向けて進むことの素晴らしさを学ばせていただきました。この度は大変貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。
- 個人ではなかなかできない貴重な体験をさせていただきました。
難しい内容もあり、子ども達は全て理解していないかもしれませんが、日常生活の中で今回見学して学んだことを話しながら、ごみを減らす努力、リサイクルの大切さを考え、出来ることを実行していこうと思います。
今のごみ処理の問題だけでなく、もっと先の未来に繋がる取組をしなければいけないと考えさせられました。
- 普段何気なく捨てているごみが、市内でどのように処理され、最終処分場へと運ばれ、どのように埋め立てられているのか。それを実際に目にして学ぶことができたのは貴重な体験となりました。和名ヶ谷クリーンセンターでのオリエンテーション以降、子どももごみの分別を心掛けてくれるようになっていきます。小坂町での体験を経て更に気を付けてくれるのではないかと思います。
ごみを減らすこと、再利用すること、それでも出てしまうごみはリサイクルすること、今回の体験を心にとめ、一層気をつけていきたいと思います。
貴重な機会をありがとうございました。
- この度はすてきなツアーに参加させていただき、ありがとうございました。親子でとても良い経験になりました。
鉱山の町からエコな町に変化を遂げている小坂町のことを深く知ることができ、大人の私もとても勉強になりました。

グリーンフィル小坂株（ごみの最終処分場）を見て、真剣に3Rの活動を頑張っ
ていかねばと思いました。

【親子ごみツアーin 秋田県小坂町 感想文（子ども）】

1. オリエンテーション～最終処分場の見学を通して、分かったことを教えてください

- 昔はごみを分別していなかった。
- 最終処分場があと20年で全部埋まってしまうので、できるだけごみを出さないようにすることが改めて分かりました。
- 最終処分場はあんなに大きいのに、50～60年で埋まってしまうのなら、自分達で出しているごみがどれだけすごい量なのかということ。
- 最終処分場に灰を入れてその前に土などで固めること、小坂鉱山事務所は一回壊してまた建て直したこと、基盤から金・銀・銅・鉄が取れることなどを見学して知りました。
- ごみは汚いイメージがあるけど、最終処分場は思ったよりきれいだいった。あと20年で今のところが使えなくなったその先をどうするのか考えなくてはならない。

2. 見学の中で、特に興味を持ったところを教えてください

- スマートホンのごみになったやつから金を取り出していること。
- 小坂鉱山から金の延べ棒よりも重い黒鉱が昔からいっぱい出てきて、その黒鉱には金属が15種類もあってびっくりしました。
- 昔の鉱山の技術を生かして都市鉱山として生まれ変わっているところ。
- 基盤から金・銀・銅・鉄の部分を溶かして固めるところを特に興味を持ちました。
- 金を持たせてもらったこと、パソコンやスマホから金や銀をとる工場を見学したこと、使えなくなったパソコンやスマホはリサイクルすること。

3. ごみを減らすために、これからチャレンジしていきたいことを教えてください

- ごみの分別を心掛けていきたい。
- 無駄な食べ物を買わないようにする。自分の物は大切に使う。使い終わった物はちゃんと決まった日にだして、リサイクルできる物はしてもらう。
- 食べきれない物やいらぬ物を買わない。好き嫌いをなくす
- 無駄な物を買わない。無駄使いしない。リサイクルできるものを捨てないでリサイクルする。ビニール袋を買わないで、自分のエコバックを使うことをチャレンジしていきたいです。
- ごみを分別する。ごみのポイ捨てをしない。まだ使える物だったら、捨てないで使う。リサイクルできる物はリサイクルする。

かんそうばん
感想文 (こども用)

1 オリエンテーション～^{さいしゅうしょぶんじょう}最終処分場の^{けんがく}見学をとおして、わかったことを

^{おし}教えてください

・^{さいしゅうしょぶんじょう}最終処分場もあと20年で全部うまってしまうので、できるだけごみを出さないようにすることがあつためてわかりました。

2 ^{けんがく}見学の中で、とくに^{きょうみ}興味を持ったところを^{おし}教えてください

小坂^{けんがく}金山から金ののべほうよりも重し^{おし}黒金鉱が昔からいっしょにいてできてその黒金鉱には金それ^{おし}が15種類^{おし}採ってびっくりしました。

3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを^{おし}教えてください

- ・むたごな食べ物を買わないようにする。
- ・自分の物は大切に使う。
- ・使い終わった物はちゃんときまった日にだしてリサイクルをしてくれる物にしてもらう。

ありがとうございました!



上本ごう ^{しょうがっこう}小学校

なまえ
名前

尾山 哥 健太

かんそうばん
感想文 (こども用)

1 オリエンテーション～^{さいしゅうしょばんじょう}最終処分場^{けんがく}の見学をとおして、わかったことを

^{おし}教えてください

ゴミは汚いイメージがあるけど最終処分場は思ったよりきれいだった。あと2年で今の所がつかえなくなってしまう。そのときをどうするのか考えなくてはならない。

2 ^{けんがく}見学の中で、とくに^{きょうみ}興味^もを持ったところを^{おし}教えてください

金を持たせてもらったこと。パソコンやスマホからの金や銀をとる工場を見学したこと。つかえなくなったパソコンやスマホはリサイクルする

3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを^{おし}教えてください

ごみを分別する。ごみホイ拾わない。またつかえるものだから拾わないでつかう。リサイクルできる物はリサイクルする

ありがとうございました！



東音B

しょうがっこう
小学校

なまえ
名前

佐々木 丈

かんそうぶん 感想文 (こども用)

1 オリエンテーション～^{さいしゅうしょぶんじょう}最終処分場^{けんがく}の見学をとおして、わかったことを

^{おし}教えてください

最終処分場はあんまり大きいのに50~60年ぶらまってしまうのなら自分たちで出しているごみかどれだけすご量なのかということ。

2 ^{けんがく}見学の中で、とくに^{きょうみ}興味^もを持ったところを^{おし}教えてください

昔のこう山のぎじつを生かして都府金山として生まれ変わっているところ。

3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを^{おし}教えてください

食べられない物やいらぬ物を買わない。あとまき払いをなくす。

ありがとうございました！



七き物平 第三 しょうがっこう
小学学校

なまえ
名前

関口 瑠

かんそうぶん
感想文 (こども用)

- 1 オリエンテーション～^{さいしゅうしょぶんじょう}最終処分場の^{けんがく}見学をとおして、わかったことを
^{おし}教えてください

昔はごみを分別していなかった。

- 2 ^{けんがく}見学の中で、とくに^{きょうみ}興味を持ったところを^{おし}教えてください

スマートホンのごみになったヤフから金を取り
出していること。

- 3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを^{おし}教えてください

ごみの分別をこころがけていきたい。

ありがとうございました！



南部 しょうがっこう
小学校

なまえ
名 前 中村 梨佳

かんそうぶん よう
感想文 (こども用)

1 オリエンテーション～^{さいしゅうしょぶんじょう}最終処分場の^{けんがく}見学をとおして、わかったことを
おし
教えてください

最終処分場に灰を入れてその前に土などでかためることを
小坂鉱山事務所は、一回こわしてまたたてなおしたと
基_盤舟_父から金・金良・金同・金矢がとれることなどを見学して
知りました。

2 ^{けんがく}見学の中で、とくに^{きょうみ}興味を持ったところを^{おし}教えてください

基_盤舟_父から金・金良・金同・金矢の部分を溶かして金・金良・金同・金矢
をかためるところをとくに興味を持ちました。

3 ごみをへらすために、これからチャレンジしていきたいことを^{おし}教えてください
むだな物を買わない・むだづかいしない・リサイクルできる
ものをすこないでリサイクルする・ビニール袋を買わない
いで自分のエコバックをつかうことをチャレンジし
ていきたいです。

ありがとうございました！



相模台 ^{しょうがっこう}
小学校

なまえ
名前

堀本舟元太郎

〒271-8588 松戸市根本387番地の5
松戸市役所 環境部 廃棄物対策課
電話：047-704-2010
FAX：047-366-8114
メール：mchaikitaishaku@city.matsudo.chiba.jp